

〈専門領域名〉

耳鼻咽喉科

専門研修プログラム名	川崎医科大学耳鼻咽喉科専門研修プログラム		
連携施設群 (連携施設一覧)	川崎医科大学総合医療センター、国際医療福祉大学東京ボイスセンター 札幌医科大学病院、赤穂中央病院		
募集定員数	各年次 4 名	研修期間	4年間
専門研修プログラムの概略	1. 専門研修プログラムの内容(概略) 川崎医科大学耳鼻咽喉科専門研修プログラムでは、専門研修基幹施設である川崎医科大学附属病院と川崎医科大学総合医療センターの他に、国際医療福祉大学東京ボイスセンター、札幌医科大学医学部附属病院、赤穂中央病院などで、それぞれの病院の特徴や専門性を活かした研修を行い、日耳鼻が定めた研修到達目標や症例経験基準に掲げられた疾患や手術を経験します。 4年間の研修期間のうち、専攻医の希望を加味しつつ、他施設に派遣します。また、3年目以降は大学院へ進学し、診療・研修を行いながら基礎研究や臨床研究を行うことも可能です。 4年間の研修中、日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会が認定する学会において、学会発表を少なくとも3回以上行います。また、筆頭著者として学術雑誌に1編以上の論文執筆・公表を行います。 そのために、積極的に科学的根拠となる情報を収集・分析し、日々の診療に活かすよう、日頃から科学的思考、生涯学習の姿勢を身に付けることが重要となります。 2. 当専門研修プログラムの研修スケジュール 4年間の研修期間の内、少なくとも3か月以上、当大学以外の他施設で研修をします。		
専門医に必要な要件の概略	●専門性に関する資格の取得条件 1. 日本国の医師免許を有する者。 2. 専門医認定申請時において、通算3年以上日耳鼻正会員である者。 3. 認可された耳鼻咽喉科専門研修プログラムを修了した者。 4. 基幹施設6か月以上、かつ連携施設1施設以上(3か月以上)で研修を行った者。 5. 1編以上の学術論文(筆頭著者)を執筆し、3回以上の学会発表を行った者。 ●専門医認定試験実施要項に基づき以下の審査を行う。 1. 本学会へ提出された専門医認定申請書、履歴書、医師免許証(写)、専門研修プログラム修了証明書、臨床記録および研究業績リストに基づき専門医制度委員会において受験資格の有無を審査する。 2. 資格審査に合格した者に対して、試験委員会は筆記試験、小論文の出題と採点を行う。 ※詳細については日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会HPを参照 https://www.jibika.or.jp/modules/certification/index.php?content_id=4		
プログラム統括責任者	ふりがな 氏名	はら ひろたか 原 浩貴	所属・役職 耳鼻咽喉・頭頸部外科・診療部長(教授)
プログラム担当者	ふりがな 氏名	ふくだ ゆうじろう 福田 裕次郎	所属・役職 耳鼻咽喉・頭頸部外科・副部長(准教授)
問合せ先	Tel: (086)462-1111(代表)(内線)27502 E-mail: yfukuda@med.kawasaki-m.ac.jp		(部署名) 耳鼻咽喉・頭頸部外科学教室